



台湾にて開催の「台湾船用工業セミナー」に参加

ボルカノ株式会社（以下 ボルカノ）は、2018年11月27日 台湾 台北にて開催される、（一社）日本船用工業会の主催による「台湾船用工業セミナー」に参加します。ボルカノは、「LNG燃料活用などのボルカノ環境対応技術」と題したプレゼンテーションを実施します。

Japan Ship Machinery and Equipment Seminar in Taiwan

日時： 2018年11月27日 14:00~18:00

ボルカノによるプレゼンテーションは
16:30 B-8（約15分間）を予定

開催場所 台湾 台北

会場 リージェント台北(台北晶華酒店)
英語表記は Regent Taipei

住所 3 Lane, 39 Sec. 2 Zhongshan North Rd.
Taipei 104, Taiwan



アジアの経済発展により重要性が増す船舶及び海運の分野において、船用機器が環境に与える負荷を軽減していきたいとボルカノは考えており、「きれいな海を守る」、「青い空を守る」ため、船舶へのLNG（液化天然ガス）燃料導入対応（製品例：LNG燃料船向けBOG処理装置「MECS-GCU（メックス ジーシーユー）」）などボルカノが37年に渡り実績を積み上げてきた船舶用二元燃料（LNG/油）対応バーナの技術を元にした環境負荷軽減技術を提案します。台湾の造船/船用工業関係者、海運業界のみなさまのご聴講をお待ちしております。

出席登録 URLリンク（英語ページ）：<http://www.jsmea.or.jp/en/seminar/taiwan/register/>

日本船用工業会案内 URLリンク（英語ページ）：

http://www.jsmea.or.jp/en/seminar/taiwan/Taiwan_seminar2018_web.pdf

ボルカノ株式会社 ホームページ： 日本語版 <http://www.volcano.co.jp/>

英語版 <http://www.volcano.co.jp/english/>

写真は、LNG燃料船向けBOG処理装置「MECS-GCU（メックス ジーシーユー）」

以上

問合せ先：燃焼機事業部 営業部（TEL06-6392-5541）

Info-m@volcano.co.jp 担当 名定（なさだ）

ボルカノ株式会社 〒532-0034 大阪府大阪市淀川区野中北 1-3-38



Press Information

< 参考 >

ボルカノ株式会社：1928年（昭和3年）、創業者/初代社長、故・沖原辨治が国産初の低圧空気噴霧式重油バーナの開発に成功し、“大阪重油炉製作所（当社の前身）”を興して以来90年、バーナ燃焼技術とその関連エンジニアリングをコアとして広く産業界に貢献してきました。

新燃料：船舶からの排出ガス中の大気汚染物質（NOx、SOx及びPM）を削減するための規制が世界各地で強化されており、2020年には世界全域で船舶燃料油の硫黄分濃度規制の強化が開始されます。この規制に対応するため、硫黄分の少ない燃料油や天然ガスなど、さまざまな新燃料の活用が予想されています。

船舶へのLNG（液化天然ガス）燃料導入：石油に代わる燃料として、また、厳しさが増す排出ガス規制への対応として、活用の期待が高まる天然ガス。LNG運搬船においては運搬中のLNGタンクから発生する気化ガスが燃料として活用されてきました。しかし、LNG運搬船以外の船舶でのLNG燃料の導入はまだ限られており、日本国内では、2015年9月1日 日本郵船株式会社様より発表の“日本初のLNG燃料船「魁」”1隻のみの運航（2018年1月1日現在）となっています。日本や海外各国でのLNG供給体制の整備などの条件整備により、LNG燃料船導入拡大が期待されています。

問合せ先：燃焼機事業部 営業部（TEL06-6392-5541）
Info-m@volcano.co.jp 担当 名定（なさだ）
ボルカノ株式会社 〒532-0034 大阪府大阪市淀川区野中北 1-3-38